

起因物、事故の型：建築物、構築物 - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	荷物の集配中、配達を終えトラックに戻ろうとしたところ、道路の段差に気付かず転倒し、右足首をひねり、靭帯損傷を負った。	23	40301	30～49
1	4～5	検査2号ライン製品の工程検査実施後、レアーエンド作業場からレアー上作業台へ移動する際に、レアーエンドのステップ台から足を踏み外し、ステップと手すりの隙間に足が挟まり転倒した。その際、前方に設備されていた検査機の土台に左前頭部を打ち、挫傷した。	33	10902	100～299
1	11～12	被災者は冷凍庫内で冷凍牛タン（1ケース約7kgのもの）19ケースをラックの2段目に手で積み上げ作業を行っていた。18ケースを積み上げようとした時に足を滑らし転倒し、腰椎圧迫骨折（横突起骨折）を負った。	67	10101	—
1	20～21	3号ライン2階バケット付近から原料を取りに行く際に、4号ラインロングコンベア架台付近の柱につまずき転倒し、架台下部のアングルに右足くるぶしをぶつけて負傷した。	42	10104	300～499
1	18～19	会社契約駐車場にて、車を降りて会社へ徒歩で戻ろうとした際、周りが薄暗かったため駐車場内の縁石に気付かずに足を引っ掛け、転倒した際に左膝を強打した。	40	150101	—
1	11～12	精肉前のバックヤードを歩いている時、マシン掃除後の床に水が残っていることに気付かず、滑って転倒してしまった。両手がふさがっていたため顔や肩から転倒し、膝も強打してしまった。	46	80209	—
1	11～12	事業所内で移動中にドア枠の段差に躓き転倒し負傷した。	52	11409	—
		歯科治療院へ利用者（障害者）を院内まで搬送する業務中に、降車する			

1	15～ 16	際の位置がいつもの位置より狭い位置での活動をしなければならなかった状況であった為、若干高い位置から降りた時に体のバランスを崩し、横転した。体を支える時に右手を地面に強打し、手首を骨折した。	70	40201	300 ～ 499
1	10～ 11	生コン搬入の為、事業所から搬入先の現場にミキサー車で向かい、搬入先現場の隣地住宅に車両を停めて運転席から降りた際に、隣地住宅の玄関の段差に足をつまずき転倒し、右ひざ関節を負傷した。	55	80109	10～ 29
1	17～ 18	交通誘導警備中、ダンプ後方の車両を止めようと動いた際、路面の仮舗装の段差につまずき転倒し、左膝を強打し、左ひざの皿が割れた。	65	170201	50～ 99
1	11～ 12	管路耐震化工事現場にて、交通誘導警備作業の合間に食事休憩を40分取り配置に戻った時に、誤って縁石に躓き転倒し、地面で左足を強打し、大腿骨を骨折した。	72	170201	—
1	11～ 12	作業所内に於いて、西面隣地擁壁ブロック解体ガラを、大型チリ取りを使用して、解体がらを小運搬中に、廊下スラブの鉄筋クズに躓き、前に転倒して、左膝を地面（スラブ）に打ちつけた。	66	30201	—
1	8～9	3階病棟病室に患者さんのバイタル測定のため訪室した際、電気毛布のコードにつまずいて膝をつき、左足を負傷した。	66	130101	100 ～ 299
1	14～ 15	配達する際、入り口付近でつまずき転倒し、左手小指をコンクリート面に強打し裂傷を負った。	55	110101	100 ～ 299
1	15～ 16	店内2Fの更衣室にて、退社しようとしたとき、床で足を滑らせ転倒し、転倒した際に右手首を捻挫した。	43	140201	10～ 29
1	19～ 20	窓口で引き受けた際、お客さまに控えを渡し忘れたため、走って追いかけたところ、駐車場の車止めに躓き、転倒して怪我をした。	48	110101	100 ～ 299
1	12～	当社管理物件ビル地下1階、北面階段下パイプシャフト内点検する為、床	66	150101	300 ～

	13	に敷設している玉砂利で足を滑らせ転倒し、右足を骨折した。			499
1	10～ 11	利用者ご自宅駐車場から車までの移動介助中で、後ろ向きに車椅子介助をしていた時に溝があり、蓋がされていない事に気付かず右足を落とし、両手は車椅子を持ったままで臀と腰部を強打した。	34	130201	10～ 29
1	21～ 22	出張先にて終業後、一旦ホテルに戻り、その後、ホテルより徒歩10分の飲食店で夕飯をとった。食後、飲食店を出て、ホテルに向かう途中、凍った道路にて転倒し左手首を負傷した。当初は左手首の痛みが酷くなかったが、その後、痛みが酷くて我慢できなくなり、左手首骨折と判明した。	48	120102	500 ～ 999
1	20～ 21	夜間配達中、お客様の自宅前で路面が雪の影響により少し滑りやすく、右手から転び手をつき薬指を靭帯断線した。	50	40301	—
1	15～ 16	休憩所へ行くため工場2階作業場車出口より外階段踊り場へ出ていたが、2段構えとなっている踊り場の上段から足を滑らし、約20cm下の下段へ着地した際に右足を捻った状態で転倒し負傷した。	43	11305	30～ 49
1	19～ 20	バックヤードの屋外冷凍庫に続く廊下で、食材を取りに向かう途中、2cmほどの段差を踏み外し転倒し、足をねじった。	42	140101	50～ 99
1	15～ 16	当事業所梅倉庫内で梅干し10kg樽の移動作業中、手は空の状態でバランスを崩し足を滑らせてしまい（床には障害物なし）、体を支えるために右手を床に突っ張ったため、右手の手首を負傷した。	21	10103	30～ 49
1	20～ 21	駐車場の側溝に足を取られて右手をついたところ、右手首を骨折した。	53	11403	100 ～ 299
1	9～ 10	前日からの雪がまだ残っており、出勤時、工場内の従業員入口側が影になっていて地面が凍結していて注意しながら歩いていたが、凍結した地面で足を滑らせ転倒し、右手を突っ張り、右手首を骨折してしまった。	55	11403	100 ～ 299
		午前中の可燃ごみ収集作業を終え、被災職員の乗った収集車が事業所に戻り、事業所内の洗車場で停車した。被災職員は収集車を洗車するため			

1	12~ 13	に降車し、一段上に備え付けてある洗車銃を持ち水を出しながら収集車の方へ向かったところ、収集車に意識を向けていたため足元の注意が疎かになり、段差で左足を踏み外して下の側溝の蓋の上に落ちて座るような体勢になった。踏み外した際、左足首に激痛がはしりそのまま動けなくなった。	61	150109	100 ~ 299
1	9~ 10	事務所からゴミ箱に向かっていた途中、犬走りの段差につまずき右ひじを強打し、両手手のひらもすり傷だらけになった。	63	170209	—
1	8~9	車両を停車させコンビニに買い物に行くため下車し歩行中、歩道との段差につまずき転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	66	40201	50~ 99
1	3~4	畜産センターで、積替を終えトイレに行こうと走っていったとき、浄化槽の段差で転んだ。	52	40301	10~ 29
1	9~ 10	グループホームの女子利用者の部屋に掃除に入ろうとしている時に、男子利用者が後ろから付いて来ていたので急いで玄関から入ろうとし、濡れた土間で足が滑って右手に折りたたみ椅子、左手にアイロンの入った袋を持っていたので受け身もとれず転び、左の膝と左腕を打撲した。	56	130201	30~ 49
1	9~ 10	店舗出入り口（右側）にて開店前の清掃準備中、木製スロープが凍結していることに気付かずに足を踏み込んでしまい、足を滑らせ右足首を負傷した。	74	140201	30~ 49
1	9~ 10	当ホーム事務室で出勤時のタイムカードを押し、同一敷地内のグループホームB棟へ向かう途中、ディサービスフロアーの入口で足をすべらせ転倒した際、右手首関節を骨折した。	64	130201	10~ 29
1	16~ 17	事務所裏手の倉庫に書類（ファイル）を片付けに行く途中、側溝と通路の段差（約2cm）に足を踏み外して左足首を脱臼し、右ヒザから転倒して膝蓋骨骨折を負った。	40	140201	—
2	12~13	舗装工事に伴う全面通行止め迂回案内に従事していた。休憩をとろうと、自分の荷物がある場所へ移動（徒歩）したところ、U字溝蓋の破損陥没箇所（段差10cm位）に足を滑らせ後方に転倒しU字溝蓋の角に後頭部	69	170201	10~ 29

		を強打する。			
2	10~11	納品先のホームに接車後、荷物をおろそうとトラック荷台に乗り込もうとしたところ、トラック後方のあてゴムとホームとの隙間に足を滑らせ右足を取られてしまった。その際足首を捻る状態でホームとの間に挟んでしまい発生してしまった。	51	40301	30~ 49
2	14~15	コンクリート敷の通路で台車を用いて荷物を運ぶ時、転んだ。特に不安全、有害な状態は認められず、発生した災害は足を捻ったことによる痛みである。	48	11409	1~9
2	13~14	校舎に隣接した道路のゴミ拾いを終えて構内に戻ろうとした時、通用門付近の道路と学校の敷地の間にある10cm程の段差に躓き転倒し、右肩を骨折した。	61	150101	—
2	11~12	現場前で作業の準備をしている際に、縁石に躓き転倒し、左脇腹を痛める。	64	30209	—
2	15~16	配達物を持って配達先に向かっている途中、道路に左足がつまずいて転倒した。転倒した時、右足を捻り、右膝を負傷した。	52	110101	100 ~ 299
2	11~12	園児と一緒に滑っていた。カーブを曲がったところで、バランスを崩し、両手をついて転倒した。右手のみ痛みが強く、リンクから降りて、休んでいた。しばらく経っても痛みがひかず整形外科を受診し、骨折と判明した。	60	130201	30~ 49
2	19~20	住宅街で飛び込みの営業活動中、訪問先から営業車へ戻る際、玄関先でバランスを崩し転倒した。その際右足を挫き負傷した。	54	80201	—
2	16~17	水路に落ちたゴミを掃除していた。そのゴミを道路側にある作業車まで運ぶためにフェンスを跨いだ際、腰に付けていた道具が引っ掛かり、バランスを崩し転倒して負傷した。跨いだ際に両手にゴミを持っていたため受け身を取ることが出来ず、不安定な体勢で着地して、左足を痛めた。	20	60101	10~ 29

2	19~20	支店駐車場にて自販機商品の補充作業中、10cm位の段差に右足が引っ掛かり、転倒した際に両膝をコンクリート地面に打ちつけ、部位を骨折した。	63	80209	—
2	10~11	家庭用灯油ボイラーに灯油補給中、雨天時地面（コンクリート）に生えたコケで滑り左肩部を強打し打撲を負ったものである。	58	80204	—
2	8~9	朝、送迎時、利用者様自宅敷地内で、家人も自宅におられ、戸締りの必要がなかった為、先にカバンを積み込もうと歩きながら持ち物を確認中、スロープと駐車場の段差5cm程に気付かずバランスを崩した時に左足首をひねり転倒した。	43	130201	10~ 29
2	18~19	勤務終了後、帰宅の為駐車場へ向かい、車止めに引っ掛けて転倒し、左手親指を骨折した。	54	80209	30~ 49
2	12~13	当該計器の取替工事を完了し、車両へ戻るべく、隣家との間の道路を右手に脚立を持って移動中、足をのせたブロックが取れバランスをくずした際、尻を打ち同時に左手をついて受傷した。その後、少し痛みがあったものの通常通り就業した。	47	11709	50~ 99
2	10~11	玉子売場で玉子の底上げを終えた後、歩行した際足がもつれて転倒し前頭部を床に強打し、また左の手をついた時に左肘に痛みがはしった。	63	80209	30~ 49
2	9~10	勤務地の駐車場を歩いている時、車輪止めに足をかけて転倒した。両手に荷物を持っていた為、左手及び胸部を強打した。	57	170209	300 ~ 499
2	8~9	乾燥室にて内干しの最中、湿度が高くなり床面が湿気を帯び足を取られ滑り転倒し、左手首と左肩を強打する。	67	10109	1~9
2	12~13	オープン作業中に洗い場の流し台下に置いていたカーペットで足を滑らせ、右膝を地面に強打し、右足の膝蓋骨を骨折した。全治1カ月と診断され、即日入院となる。	46	140101	50~ 99
2	16~17	原料の鶏を搬出の為、場内設置の冷蔵庫室内へ商品を取りに入った際、誤って足を滑らせて転倒した。臀部と腰部を強打した。当日は痛みが	35	10101	30~

		あったが終業時間まで勤務した。その後、痛みがひかない為、病院受診し尾骨骨折の診断となった。			49
2	19~20	ゴミ捨てのためゴミステーションに往来した際、道中の縁石に躓いて両手首等を負傷した。	62	80209	—
2	7~8	当社敷地内駐車場において、車を止め出社しようと数メートル歩いていたらところで車の施錠を行ったかどうか気になり、車に戻ろうとした際、慌てて振り向き、バランスを崩し足を捻って転び負傷した。	33	150109	30~ 49
2	22~23	店舗の片付け作業をしている時に、コンセントのコードに足が引っ掛かって体勢を崩した。その際右足を床についたため当該部位を負傷したものである。	25	140201	1~9
3	15~16	トラック荷台から降りる際、足元の土止のコンクリートに気づかず左足を捻り転倒した。	40	30209	1~9
3	4~5	とん出し作業後の清掃中に、海水で濡れている地面で足を滑らせ転んだ際に、左足の親指の爪が剥がれ負傷した。	24	70209	1~9
3	23~24	スマート料金所勤務中、上り線入口車線に大型車のETC車両が進入した際、大型車の左アンダーミラーがETC開閉バーに接触した。処理をするため本人は料金所事務室から徒歩で入口車線へ向かう途中、大型車に気を取られ、途中の側溝に右足がはまり転倒した。	56	40409	1~9
3	17~18	普段から杖を使用しており、会社から帰宅するためにロッカーのコートを取る際にバランスを崩して転倒した。	49	80109	300 ~ 499
3	8~9	敷地内に於いて、送迎運転準備のため車両へ車椅子を積み込み作業を行った後、通用口へ戻る際に段差を踏み外し転倒した。	53	130201	10~ 29
3	20~21	玄関で仏壇を受け取り、振り向いて玄関を出ようとした際に、玄関入口の段差で足首を捻る。	32	40301	30~ 49
3	9~10	返却BOXより入門許可書を回収し、サブ守衛所へ戻ろうとした際、段差で足を踏み外し転倒した。	43	170209	50~ 99

3	10~11	工作機械のテーブル上で、鉄屑をほうきで除去する作業中、立てかけていたほうきを取ろうと、テーブルの縁の鉄屑用バケットに右足をかけた際、バケット内に右足が滑り落ち、バランスを崩して転倒した。そのとき右足つま先部がテーブルの下のくぼみにひっかかり抜けず、バケットの縁に右足首上部が圧迫されて骨折した。	35	11301	50~ 99
3	8~9	会社への出勤途中、敷地内駐車場の車止めにつまずいて転倒した。同僚に話しかけられ足元をよく見ていなかった。	55	90103	300 ~ 499
3	16~17	営業所敷地内駐車場にて乗務終了後、タクシーから自分の私物を自家用車に乗せ換える為、荷物を両手に持って駐車している自家用車に向かっているとき、駐車場の端にある約10cm幅位の側溝に足を踏み外して転倒した。その時に道路と駐車場との境に設置してある鉄柱の防御柵で右肩部を打撲、骨折した。	58	40201	100 ~ 299
3	13~14	工場内特調室で午後作業に入るとき、床が水で濡れていたところで足を滑らせ、作業台に足をとられて足をひねった。	49	10109	50~ 99
3	10~11	工場内の洗い場で、調理器具を運んでいたところ、足元が滑って転倒した。	74	10109	100 ~ 299
3	17~18	業務が終了し、資料を片付けるため自席を立ち、キャビネットの方向へ身体の向きを変えたところ、バランスを崩し転倒し、右足首をねんざする。	52	90101	500 ~ 999
3	16~17	調理作業場において湯葉の包装作業が終わり、湯葉の入った桶（直径40cm×高さ20cm）を両手で持ち、別の作業場へ移動するためにスロープ（高さ15cm、幅70cm）を下りていたところ、スロープの脇から右足を踏み外し、横座りになる格好で床に倒れ、右足を捻り負傷した。	46	10109	30~ 49
3	10~11	病棟廊下で患者の尿失禁の対応中、オムツを取りに行こうと病室から出た時に、靴の裏に尿がついていたため滑り、中央トイレの前にある黄色の点字ブロックに躓き、とっさに手をつき転んだ。	54	130101	300 ~ 499

3	14~15	利用者の送迎時に転倒した。	52	130109	10~ 29
3	16~17	訪問介護業務の為、車にて利用者宅で空地に車を駐車後、利用者宅へ向かう際溝蓋につまずき、左前かがみに転倒し、左大腿骨を強打する。	64	130201	1~9
3	16~17	店舗にて、ゴミを出そうと両手に持って、段差に気付かず転倒し、頭と右腕を強打した。	68	170209	1~9
3	11~12	特浴室で利用者の入浴介助を行っている時、排水の溝に右足がはまり、左側を下にして転倒し、左肩から肘にかけて打撲する。	37	130201	100 ~ 299
3	10~11	保育に必要な用品（リボン等）を学外の店舗へ購入に行くため、通勤に使用している自家用車を駐車場に取りに行った際、駐車場の車止めブロックに躓き転び、左膝を強打し、左後十字靭帯断裂を負った。	48	130101	1000 ~ 9999
3	9~10	荷物を持ったまま、従業員の厨房入り口に向かう時、お客様が立ち入らない様にロープがしてある所をロープを取らず跨いだ際、足がロープに引っ掛かり転倒して、左膝を打撲した。	37	140201	10~ 29
3	21~22	自社倉庫内にてお客様から回収したコピー機を解体した後のパーツの分別作業中に、トナーを入れるダンボール箱を廃棄する工程に於いて、ダンボール箱を圧縮するために積み重ねたダンボール箱の上に両足で乗った際、バランスを崩して転倒した。	34	50101	10~ 29
3	11~12	工場内にて、ごみ捨てのために生ゴミ処理室に向かう途中の前室廊下で台車を跨ごうとしたら、バランスを崩し、前のめりに転倒した。その際、積み重なった番重（高さ61cm程）にみぞおちを打ち付け動けなくなった。	48	10109	500 ~ 999
3	8~9	個人宅へデイサービスの利用者を迎えに行き、利用者を玄関から庭を通って車まで誘導して歩いているとき、庭のコンクリートの段差に躓き、前のめりに転倒し、両腕を強打し、顔面にも傷を負った。	76	130201	30~ 49
		集荷先に到着し、隣の畑の用水路に沿って駐車し、トラックの後方観音			

3	13~14	開きドアを開き右側ドアをストッパーに固定させる為、用水路の側溝の縁を足場に使いドアを固定させようとした時に足を踏み外してしまい、仰向けの状態で側溝に転倒し、背中や右肩を強打した。	48	40301	100 ~ 299
3	1~2	事業系ごみの収集作業を行うため、ごみ出し場所に向かった際、アスファルトとコンクリートの段差に躓き転倒し、前方にあった壁に頭部をぶつけ裂傷を負い、また手足も地面に打ち、打撲と裂傷を負った。	39	150109	50~ 99
3	13~14	豚の移動作業に従事中（豚を豚舎から出す直前）、豚が逃走しないように逃走用のビニールシート（1m×20m）を3人で持ち、シートが風でめくれないようシートの下を踏みつけて立っていたとき、前からの突風に煽られ、右端に立っていた被災者が転倒し、右手をついて負傷した。	61	70101	30~ 49
3	4~5	早朝、まだ真っ暗な中、朝食の準備を行うため寮からホテルに出勤する時、坂道の側溝にはまり顎、唇、足を怪我し、眼鏡も側溝に流された。朝早いため少し眠く、頭もあまり働いていなかった。又、側溝に蓋がなく、道には外灯もなく真っ暗な状況であった。	62	140101	50~ 99
4	10~ 11	清掃中浴室から脱衣所へ移動の際、敷居につまづき転倒し、左手をついた際に手首の開放骨折を負った。	69	150101	500 ~ 999
4	17~ 18	仕分け室ドライバー出入口で段差を踏み外し、右足をついた時に前のめりになり、右膝で右胸下を強打し、右肋軟骨を損傷した。	49	10104	300 ~ 499
4	5~6	ビニール袋いっぱいに入ったオムツを両手に持って、別棟のオムツ倉庫へと移動中、施設の出入口の段差につまづき転倒し、左足を負傷した。	24	130201	50~ 99
4	10~ 11	当日朝から高エネルギー加速器研究機構作業現場において作業を開始し、午前中の休憩時に資材の在庫確認をするため、現場事務所の倉庫に移動し、在庫確認を終え倉庫から退出する際に足元を良く確認せず、段差のある出入口の引き戸に左足首を引っ掛け転倒した。	48	30301	1~9
	19~	店頭にて応対中、お客様の駐車券を取りに行く際に滑って転倒し、左足			

4	20	甲が腫れた。	25	80209	1～9
4	14～ 15	定期巡回終了後、受診者の付添人を探すよう指示を受け、慌てて入口の自動ドアを飛び出したところ、足を引っ掛けてつまずき、前方に転倒して縁石に右顔面を打ち骨折した。その際、かばった右手の小指も骨折した。	57	150101	30～ 49
4	14～ 15	厨房洗浄室にて昼営業後の清掃作業中に本人がグリストラップのフタをあけ、すぐ脇に立てかけていた。そしてグリストラップのフタをあけたまま下膳作業をしようと足元を確認しないで歩き、深さ30cmほどのグリストラップに落下してしまった。落下の際立てかけていたグリストラップのフタに右わき腹を強打した。	69	140209	10～ 29
4	12～ 13	運行管理者に出庫点呼を受け、乗務日報等が入った袋を両手に持ち、車庫に出る時に車務所入口のアプローチを踏み外し、右肩より前方の車庫に倒れ負傷した。	47	40201	100 ～ 299
4	19～ 20	現場から会社に帰ってきたあと、会社の駐車場で車から道具を持って降りる際に転倒して右手を骨折した。	46	30309	1～9
4	4～5	お店から配達車へ新聞を運ぶ作業中に、玄関先の段差でつまずき足をくじき骨折した。	57	80205	10～ 29
4	11～ 12	外フェンス内側の細い通路にて（普段洗濯物干しなどに使っているスペース）洗濯物を取りこみしている最中、フェンス下にある細い溝（排水路）につまずき、背中側（後ろ向き）に倒れる際、右手で自分を支えようとして自分の身体の下敷きになるように巻き込まれながら転倒した。	71	130201	10～ 29
4	11～ 12	工事現場に仮設したL型擁（2.25m）の専用金具を取り外しようとした際、思いのほか簡単に外れた為、反動でバランスを崩し足元が濡れていた為、滑り転倒した。その際とっさに左手を着いた為、そこに体重がかかり負傷した。	59	30106	1～9
	10～	施設内の2階男子トイレへタオルとバケツを取りに行き、それを持ったま			50～

4	11	ま廊下に出て滑り、膝をつき前に転倒し、右足の痛みが続いた。	63	130201	99
4	15~ 16	異常ETC対応のため車線へ慌てて向かったところ、ピットのフタ（鉄板）につまずき前に転倒し、両膝と左手をついた。お客様対応のためそのまま処理を行い、対応後に痛みがあった。	51	170209	1~9
4	9~ 10	車を誘導中に自転車にぶつかりそうになり、とっさに駐車場花壇に飛び乗ろうとし、雨で足を滑らせて転倒し、顔面右側及び右肩等を強打して鎖骨骨折した。	39	170201	30~ 49
4	2~3	バイクで朝刊配達中、現場読者宅に向かうためバイクに乗ったまま車道から歩道に乗り上げようとしたところ、歩道段差にタイヤが取られ転倒した。	69	80205	30~ 49
4	15~ 16	主担当は出荷場であるが、当日は他部署メレンゲ作業応援をしていた。作業終了後に本来の部署に帰る際、水分補給の為本来通らない経路（メレンゲ室→オープン前→充填室→仕込み室→サニタリー）を通ったが、仕込み室が清掃後の為床が濡れており、誤って滑り転倒してしまった。その際に右肩を床に打ちつけ、腱が引っぱられて内出血をおこした。	37	10104	50~ 99
4	16~ 17	工場内駐車場にて車両停車中、トランクを開け、車外に出て車両後方に移動する際、トランクに前頭をぶつけ転倒し、車止めに右足つま先を接触させた。	59	40202	100 ~ 299
4	11~ 12	飛び込み募集活動中、溝に気がつかず足がはまり転倒し、右足首、左腕、左足ももを打撲した。	46	90103	50~ 99
4	11~ 12	本社工場包装室にて歩いていたところ、床で滑り前方へ転倒し、足首を捻り骨折した。	59	10103	100 ~ 299
4	10~ 11	製造三課菓子パン七係の洗い場で、長靴を履いて生地取り箱を洗浄した後、後方の置き場に両手で箱を持ち置くときに、被災者が予め床面R部分の汚れを浮き出さす目的で洗剤をつけていた床面R部分に右足を踏み込み、前方に滑り転倒した。その際に洗い場のフレームに右膝を強打し	59	10104	500 ~ 999

		た。			
4	14～ 15	プール内部の土間部分のタッチアップ作業をしている際に、高圧洗浄後で土間が濡れていて大変滑りやすくなっていたため足を滑らせて仰向けに転倒し、右肩を強打した。当日は痛みをこらえて仕事を続けたが、翌日になっても痛みが引かなかった。	30	30209	1～9
4	5～6	新聞配達中、車から降りて駐車場入口で門扉に足がひっかかり転倒し、右手をついて右手の小指付け根を骨折した。	63	80205	10～ 29
4	15～ 16	造船所内の足元の悪い現場で、作業中に足を滑らせ転倒し膝をぶつけた。溶接前の船のブロックの接合部は鋭利な形状となっており、膝をぶつけた際には出血もあった。現場は足元が傾斜しており、鉄工作業によって出る粉じんにより、大変滑りやすくなっていた。	40	11501	30～ 49
4	13～ 14	当社工場のゴム破碎処理施設で、ステージの上部から手前にゴムを引き寄せる為にステージに上がり、コンベア側に寄せた後に足を踏みかえステージから降りる際、コンベア付近に足を掛けた時に足が滑り転倒し、脇腹を強打し骨折した。	39	150102	50～ 99
4	10～ 11	バス・トイレの床面が水で濡れて滑りやすくなっており、拭き掃除をしていた際に体勢を崩して転倒し、手首の骨にヒビがはいった。	54	140101	100 ～ 299
4	5～6	3F駐車場でフェンスネットにかかっていたゴミを取ろうと動いた時、車止めに気づかず転倒し、フェンスのポールに左肩が当たり、顔面からフェンスネットに倒れ込んだ。	70	170209	10～ 29
4	10～ 11	当店店内にて、被災者は収納庫からうどんのだしの材料を取り出し厨房へ運ぼうとしていた。収納庫前の床がフロア掃除を行った直後で濡れていたため、被災者は足を滑らせ転倒し、右肘を床に打ちつけた。	55	140201	10～ 29
4	12～ 13	監査廊部のインバートのメタルフォーム上にて丸鋸で材料を切っている際、材料を取ろうとした時に滑って転び、左足大腿部の裏側を強く打った。	46	30199	10～ 29

4	14～ 15	フォークリフトで洗濯物をプラットホームに数台上げ終え、フォークリフトを停止させて上げた洗濯物を連流入場へ運ぶため、プラットホームに上がる際、フォークリフトの駐車場の反対側の階段を使用せず、地面から80cm程度ある所に飛び乗ろうと左足をのせた際に踏み外して転倒し、地面（コンクリート）に左足脛を強打した。	33	11703	100 ～ 299
4	15～ 16	駐車場にて3名でトラック後方よりタンスの積み込みを行っている時、タンスを移動する際に車止めブロックに足がつまずき前方へ倒れ、右膝を打撲し膝皿を骨折した。	66	80209	30～ 49
4	9～ 10	新築工事現場にて棟上げの準備をしていたとき、移動しようと基礎土台部分に乗った時に滑って、胸を強く打った。	66	30202	1～9
4	10～ 11	小屋解体作業現場において、廃材を手で引っ張っていたところ急に分解して外れ、バランスを崩して体が後方に転倒した。その際、体をかばう為に肘から地面についたところ肩を痛めた。	49	30202	1～9
5	14～ 15	建築現場にガラス入りのサッシを運搬している作業中、約40cm段差のある玄関で置いてある資材類を避けながら後ろ向きで進んでいる時に躓いて右足首を捻じりながら転倒し、右足首を打撲・捻挫する。	51	80409	10～ 29
5	14～ 15	建築現場にガラス入りのサッシを運搬している作業中に約40cm段差のある玄関で置いてある資材類を避けながら後ろ向きで進んでいる時に躓いて右足首をねじりながら転倒し、右足首を打撲・捻挫する。	51	170101	100 ～ 299
5	10～ 11	団地で配達中、集会ポストへ配達し、バイクまで戻ろうと段差を降りたところ、更に低い段差があることに気付かず、バランスを崩し転倒し、右足首を痛めた。	48	110101	300 ～ 499
5	13～ 14	弊社ホール駐車場出入り口において、火葬場より帰館される予定のお客様を待機中に、後退りした時、後方の植え込みの段差に足を取られ転倒し、右腕を負傷した。	34	80409	10～ 29
5	15～ 16	訪問介護の利用者宅にて室内での移動中、床に置いてあったマットに、急いでいたため躓いて転倒した。	73	130201	10～ 29

5	14～ 15	マンション内でのガスの検針業務終了後、次の顧客先へ向かうために当該マンションの敷地内を歩行中、前方に段差があることに気付かずそのまま歩いたために当該段差を踏み外し転倒した。	63	11602	50～ 99
5	14～ 15	営業先へ向かう移動中、歩道の側溝に左足を引っ掛けて転倒し、右足関節を骨折した。	56	80209	50～ 99
5	13～ 14	南庭にて外周清掃中、溝に足を取られ転倒し、左膝から左脛部分、胸部を打ちつけた。	80	150101	300 ～ 499
5	14～ 15	住宅新築工事において、資材（金物）を箱に入れて運搬している時、コンクリート基礎（高さ約1m）を乗り越えようと、基礎の上に走って降りる時バランスを崩して転倒し、左手で受け身をとったが、左手を強く打ちつけた。	16	30202	1～9
5	13～ 14	ゴルフ場内において水路の清掃をしている時、足元が滑り横転した。水路のブロックで右側肋骨を痛め、しばらく様子を見ていたが良くなりならず、右側一番下の肋骨骨折が判明した。	58	140301	30～ 49
5	20～ 21	校舎内1階の玄関ホールで、2階の教室へ移動しようとしていたところ、玄関とホールの間にある段差で足を踏み外し、捻って転倒し右足甲を負傷した。	40	120109	50～ 99
5	13～ 14	事業場である食堂にて、厨房内での作業を終え、ホール側での作業に移るため厨房を出ようとした時、出入口の段差上部の補強部分とホース配管との間に足の先が挟まって転倒し、右足小指付根付近を骨折した。	59	140201	1～9
5	9～ 10	第2工場キット加工室作業場鶏肉攪拌機前の床で壁面清掃作業中に床で滑り横向きに転倒し、右くるぶしを骨折した。	62	10109	100 ～ 299
5	8～9	水産冷凍庫内にて過分の材料を棚に戻し、冷凍庫を出ようとした際、前日行われた霜取りで滑りやすくなっていたのに気付かず、滑って仰向けに転倒し、腰部を強打して腰椎圧迫骨折を負った。	53	80201	100 ～ 299

5	9～ 10	業務を開始しようと、清掃道具を持ち現場に出向しようとした際、事務所前の廊下で躓き、バランスを崩して転倒した。体を支えようと手をついたことにより、右手首を殴打し、右手首に強い痛みがある。	77	130201	50～ 99
5	10～ 11	店舗駐車場にて、ゴミ拾いをしている時、車止め（縁石ブロック）で足を躓き転倒し、左手小指骨折、左手打撲をした。	53	140201	30～ 49
5	20～ 21	店内ホール通路を移動中、ズボンの裾がホールの壁が剥がれている部分に引っ掛かり転倒した。	36	140201	10～ 29
5	10～ 11	お客様宅へ見積りに行く途中、高さ30cm位のブロック壁を乗り越える時に躓いて左肩より転倒した。	41	30309	1～9
5	2～3	2階リビング窓の確認に行った際に段差があり、足を踏み外して転倒する。右側を下に倒れて、手首、肘、右お尻、太ももを打撲する。	62	130201	1～9
5	11～ 12	工場1課3階の縁貼機2号縁貼ライン操作盤で段取り替え作業後、歩行を開始した際、設備に敷いてある5mmの鉄板に躓き転倒した。その際、縁貼機点検窓に手を打ちつけ、ガラスが割れ、手首を切傷した。	48	10409	50～ 99
5	10～ 11	路面の段差に敷いてあった雨に濡れた鉄板の上を走り、足が滑って転倒した。	36	40301	50～ 99
6	19～ 20	温水プール室内で作業中、クラブ指導者より器具の貸出依頼があり、準備の途中、通路の濡れていた部分に足を取られ転倒し、右足膝を強くひねった。	54	140309	10～ 29
6	15～ 16	工場内を清掃中、排水溝付近をホースを持って移動していた際、排水溝の蓋が外れていることが周知されていなかったため気付かず、排水溝に足が入り転倒し、怪我をした。	64	10109	50～ 99
6	11～ 12	第一工場のトイレ脇の段差で、トイレに行こうと段差を上ろうとしていた時に、それまで降っていた雨の影響で、誤って足を滑らせてしまい、転倒した。その際、左手首と左膝を強く打ってしまった。	38	11305	50～ 99
6	11～	業務により、当事業所内厨房において昼食の調理中、汚れたオーブン用鉄板、バットを両手に持ち、洗い場へ向かった。その際に誤って、床に	63	80209	1～9

	12	ある排水溝の蓋（グレーチング）に躓いて転倒し、左膝をグレーチング（鉄製）に強打・裂傷したものである。			
6	10～ 11	アパートから歩道に出た時に、溝に足をとられて転倒し、顔を損傷してしまう。集配中だったが荷物は持っておらず、安全確認を怠り、慌てて走った為に発生したと考えられる。	43	40301	10～ 29
6	15～ 16	製麺工程における、麺を茹でる機械のオペレーションを担当していた。生産終了後、機械からお湯を排出している時に、機械の横に設置してある排水溝の蓋で足を滑らせて転倒した。その際、床に左手・右足・腰をついてしまい、火傷と打撲を負った。	20	10109	100 ～ 299
6	9～ 10	当社玄関に入ろうとした時、玄関脇にある石段に躓き転倒した。左足皿の部分に強打し、左足膝高原骨折をしたものである。	51	80209	50～ 99
6	10～ 11	放置車両の確認業務中、車両の持ち主が戻って来たので、話をしようと振り向こうとした際に、雨で濡れていた路面で足が滑り、尻もちをつく様に転倒してしまった。	61	170201	500 ～ 999
6	16～ 17	出勤で事務所に入る為、車を降りて車庫の中を歩いていた際、車止めがあるのに気付かず、躓き転倒し、肋骨を2本折ってしまった。	62	40201	10～ 29
6	8～9	DC14号機プレス作業中、プレス型に残るオーバーフローを左手で取り除いた時、右手が起動ボタンに触れた際にプレス型が下降し、左手親指がプレス型に挟まった。プレス機は両手押しボタン仕様で、左側ボタン内に入ったバリが影響し、右側ボタンに触れた時に起動したと思われる。	63	80201	30～ 49
6	10～ 11	生産し終わった製品の余ったカミソリを片付けるためにキット場へ向かおうとした際、床に置いてあったパレットに右足を躓き、右肩から床へ転倒し、右肩を骨折、左膝を打撲した。床にあったパレットには気づいていなかった。	51	11201	100 ～ 299
6	11～ 12	チャレンジ棟の片付け物を倉庫に運んでいた際、施設利用者に気を取られ、チャレンジ棟前の段差を忘れ、前のめりに躓き転倒し、着いた右手の中指・薬指・小指を負傷した。	64	130201	10～ 29

6	9～ 10	派遣先にて、鑄造作業に従事中、ダイカストマシンの下部ピットに落ちているスクラップを回収（ピット内清掃作業）している時、ピット内の足元に転がっていたスクラップ（20cm×20cm程度のもの）を踏んで右足首を挫き、バランスを崩して転倒しそうになった為、咄嗟に左手で受け身をとった時、ピットの壁に左小指を打ちつけ受傷した。	30	170101	100 ～ 299
6	12～ 13	駐車場で薬局へ移動中、駐車場のタイヤ止めに足を引っ掛け転倒した。転倒時に左手をつき、左手中骨を骨折した。	53	130109	10～ 29
6	16～ 17	2階の改修工事にて、道具や資材の運搬中にトラックの荷台（約1m）から降りる時、下部にあった段差（約4cm）で足を滑らせ転倒し、右足首を捻り、足首の靭帯を損傷した。	41	30202	1～9
6	10～ 11	客室浴室内の清掃中、足を滑らせて転倒し、背中を強打し、背中肋骨10番目骨折した。	62	150101	50～ 99
6	10～ 11	店舗バックヤードで、床洗浄機の排水をザルで受け、ゴミを受け取っていた。ザルのゴミをゴミ箱に捨て、振り向いたところ、濡れた床で右足を滑らせ、左手を床に着いたところ、左手を捻って左手首を骨折した。	61	80209	100 ～ 299
6	7～8	出張し、1人で室内の床をモップで拭き掃除作業中、床で躓き転倒し負傷する。	70	150101	10～ 29
6	14～ 15	配達中、社用車を一時停止させて、保冷库の中に乗り込んで、中を整理していた。後ろに溝があることに気付かず左足がはまって倒れた。	28	80209	10～ 29
6	10～ 11	家庭用一般ごみの回収のため、パッカー車で市内巡回中、ごみをパッカー車へと投棄作業をしている際、体勢を崩して倒れそうになったので、咄嗟に右手を側溝の蓋（鉄製）の尖った一辺が浮き上がっていたところに着いてしまい負傷した。	15	150102	30～ 49
6	8～9	市民温水プールにおいてプールサイド清掃中、排水溝に躓き転倒した。その際に左肩部を強打し、骨折した。	59	170209	100 ～ 299
6	7～8	店舗開店準備中、正面入口（商店街側）の階段で足を滑らせ転倒し、右	60	80209	1～9

		手首を打ちつけ右手首にひびが入った。			
6	10～ 11	バックルームで、冷凍室内当日の準備のため商品3袋を出そうとした際、在庫が多く作業床が凍っていたため滑って転倒し、仙骨を骨折した。	58	80209	50～ 99
6	11～ 12	被災職員はごみ収集業務に従事していた。収集車にて、運転手及び同僚職員の3人で被災場所の私道に到着し、路上にてごみの積み込み作業を行った。作業を終えて収集車に乗り込もうと私道の側溝を移動中に、被災職員が乗ったはずみで側溝のコンクリート製の蓋が外れ、左脚を側溝にとられて転倒した。その際、左膝下部分を強打し、負傷したものである。	36	150109	50～ 99
6	11～ 12	利用者宅訪問時に、ベランダに干していた洗濯物を部屋に取り込もうとしていて、窓枠で左足小指を引っ掛け、両手をつくように転倒した。その時に、窓枠で打撲した左足小指に痛みがあったので、翌日に病院で受診したところ、左足第5趾の末節骨を骨折していた。	44	130201	10～ 29
6	15～ 16	倉庫内で、両手に荷物を持ち運搬作業中、30cmの高さの棧に足が引っ掛かり、後ろ向きに倒れて腰を打ち、骨折した。	64	150109	10～ 29
6	13～ 14	工事現場で作業移動中、足元がふらつき、手をついた所に型枠固定金具があり、手に突き刺さり、左手の平を切った。	54	30199	10～ 29
6	14～ 15	職務中に気分が悪くなり、横になっていた。その後、気分が悪くなりトイレに行ったが、トイレの中で気を失って倒れた。しばらくして意識がうっすらと戻ったので、誰かに助けを求めようとしてトイレから出たところ、再び意識を失って倒れた際に右足小指を骨折した。	69	80209	30～ 49
6	22～ 23	運行者が休憩のためにパーキングに入り、大型車の駐車スペースの縦列の最後尾に停車し、下車後トイレに向かおうと足を踏み出したところ、車両とガードレール間の側溝に片足がはまり、その拍子に上半身のバランスを崩し、ガードレールにそのままぶつかり、右ろっ骨を強打した。	52	40301	100 ～ 299
		漁港近くの自社倉庫1階でネット洗浄機にネットを入れてる最中、下水の			10～

7	8~9	益につまずいた時転び、その時脚の付け根付近を痛め、脚付け根大腿骨骨折。	65	70209	29
7	6~7	厨房室にて朝食の準備中に、小走りで作業をしており厨房室内の溝のふたに足を引っ掛けて転倒、左足を骨折。	65	140101	100 ~ 299
7	8~9	配送先に到着、納品を完了し空バット回収中、店舗駐車場内、車両後方に倒れている本人をお客様が発見し救急車を呼ぶ。店舗から連絡を受け、すぐに派遣元担当者へ報告、その後の対応を依頼する。派遣元担当を通じ診断書の提出を依頼中、亡くなられたとの連絡を派遣元担当より受けた。車→3tトラック	56	11301	10~ 29
7	11~12	側溝の作業中に別の側溝に移動する際、段差につまずいて転倒し左手を突き負傷した。	64	170101	300 ~ 499
7	7~8	被災当日、業務を終え営業所に帰社し退社しようと事務所のドアを開け自家用車に向かおうとした際、出入口の石段に誤って躓き転倒してしまった。その時膝を強打してしまい負傷した。その日は痛みがあったものの夜間だったため自宅へ帰り、翌日も痛みがあった。	71	40201	100 ~ 299
7	23~24	県道側の傾斜地にて草刈を肩掛け機を使い作業中足を滑らし、下の県道に転落してしまい、その際肩掛け機の刃が右足首に当たり、2ヶ所裂傷してしまい傷口を縫合した。	56	170101	500 ~ 999
7	8~9	更衣室からウォータースライダー事務所へ向かう際、歩行中の注意力不足により、段差から降りた時につまずいて転倒し、左足第5指を負傷する。	17	140302	500 ~ 999
7	16~17	機械室を訪問して窓口通路を歩いていた際段差でバランスを崩して転倒したものである。	56	90103	100 ~ 299
		カート庫手前にて被災者がキャディ業務終了後、使用したカートを洗う			

7	15~16	ためそのカートに乗り、洗い場に向かう途中。バケツの水を捨てようとカートを止め降りた所、グレーチングが破損している場所に足がはまり、転倒した。その時は打ち身だけだと思い、しばらく様子を見たが痛みがひかなかった。全治2週間と診断された。	65	140301	50~ 99
7	12~13	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	59	130201	50~ 99
7	13~14	クライミングウォールでお客様の課題を作成中に、のぼり降りをしていて足を滑らせて下まで落ちた。落ちた時にマットの隙間に指先が入りこみ足首をひねり転倒。その時衝撃で踵の骨が折れた。	41	80209	10~ 29
7	14~15	配達先にて、工事中の玄関ポーチの溝に足がはまり、足を捻って負傷した。	43	40303	10~ 29
7	5~6	朝刊配達中、上記へ向かう途中、側溝上のグレーチング（格子状のフタ）が大雨のため目視できなかったため、その上で足を滑らせ転倒し負傷したもの。	40	80205	1~9
7	2~3	車輛右廻の交通規制をして、右廻路の案内の担当をしていた。道路中央から左寄りに看板を立てて私はその左側で待期していた所右方向より車両が接近してきたので運転手に話しかけるべく接近しようと前にふみ出した所前方に溝があり、足がつかずいて左肩より路上に転倒した。たち上がった所左肩に激しい痛みを覚え怪我している事に気づいた。	53	170201	30~ 49
7	17~18	工場外周で、屋根散水用ドレン弁を開いて水が出るか確認するために、雨トユと散水用ドレン弁に気を取られながら歩行していた時、雨水浸透柵段差を踏み外し足首をひねり小石の上に、踝がのる状態で転倒したため、左足関節外顆骨折した。	46	11301	50~ 99
7	12~13	作業所に向かう道中に、作業所近くの駐車場を横切り歩道に出ようと小走りで行った時、駐車場と歩道との境の段差で躓き転倒した。両手で受け身を取ったが右肘を地面に強打し骨折した。	32	40301	10~ 29

7	0~1	施設内洗面所で、利用者をトイレ誘導し、その後車イスで洗面所につれて行き、車イスの横に立ちブレーキをかけ、車イスの後ろに移動し身体のバランスを崩し背中から倒れ後頭部を床に強打する。	42	130201	1~9
7	10~11	改築工事現場に於いて、家の中のタンスを別棟の住宅に運ぶ途中、敷居につまずいて転んで左肩を負傷した。	56	30202	1~9
7	7~8	勤務中に掃除道具を乗せたカートと同僚が押して、被災者がカートに左手を添えて一緒に歩いていた。大ホールと小ホールの間くらいのところで被災者の足がもつれ前方に転倒し、その時右足の膝を強打した。	66	150101	50~ 99
7	14~15	当社製品の配達中、配達先でトイレを借り、向かう際にトイレ前にある段差に気がつかず、つまずき転倒。その際に全身を強打した。	52	10101	50~ 99
7	3~4	工場内に荷物を搬入中、荷物の確認のためリフトから下りた際、周りが暗かったため、道路上にあった穴に気付かず、落下してしまった。	32	40301	10~ 29
7	12~13	店駐車場において、勤務を終了し、店を出て駐車場を歩いて帰宅する際、駐車場の車止めに気づかず、躓き左肩から横転し、左腕を打撲負傷した。	63	80209	30~ 49
7	13~14	改修工事後の地下フロア内にて、清掃作業をするにあたり、気温が高いため風通りを良くするため、左右のドアをあけに向かった際、点在する除糞機・設備（高さ30cm程の鉄骨のガード）をこえようとした時、作業着・長靴の着用・室内照明等に瑕疵は無かったが、足下に点在するガードに加え、天井も低く注意が必要なことと、休息前の準備作業のためか注意力が不足しており、ガードの高さの目算を誤り、足をつまずかせ転倒。左顔面・手首等を除糞設備の鉄骨等に強打し、打撲・骨折等のケガをした。	60	70101	10~ 29
7	19~ 20	厨房で収納棚を支えているブロックに下をよく見ていなかった為右足がつまずき左膝を強く打った。	69	140201	1~9
7	22~ 23	下り78キロポスト路肩にて救援作業を行ない、お客様の落し物を探しに非常電話へ向う際、路肩の轍に足を取られ、転倒し右手を着いた弾みに	45	170209	10~ 29

		右肩を脱臼した。			
7	13～ 14	お客様駐車場にてトラックを駐車し、荷台へ移動し、荷台ステップ上へ両足をのせお届物を両手で引きながら荷台ステップより片足を下ろした際、足元の側溝に隙間（幅約20cm、深さ約30cm）があり、その溝に片足を落とし、後ろ向きのままバランスを崩して転倒し、後頭部を地面に打ちつけた。	49	50101	30～ 49
7	17～ 18	業務が終了し、帰宅するため駐車場に向かい歩いていたところ、側溝の段差に躓いて転倒した。その際、両手に手荷物を持っていたため、顔から転倒し負傷したものである。	47	80209	50～ 99
7	12～ 13	厨房で清掃のため布巾を洗いに行く途中、清掃のため排水口の蓋が開いているのに気付かず転落した。	66	130101	500 ～ 999
7	13～ 14	ベンダー車のピッキング作業に従事していたところ、道路側と歩道側に足をとられ、右足首を関節脱臼骨折した。	55	80109	30～ 49
7	14～ 15	4階建て事務所ビルの解体工事中、3階スラブ上にて作業をしていたところ、解体ガラを下階に投下するための駄目穴（30cm×30cm）に右足を落としてしまい、バランスを崩した際に右腕を強打し、右肘内側の靭帯を損傷した。	34	30201	1～9
7	4～5	更衣室から物を取り振り返って出たところ、グリストラップの溝に左足がはまり転倒した。グリストラップには、2枚の蓋がされており、1枚は引戸で仕切られて更衣室の床の一部となっているが、他の従業員が清掃の為に更衣室の外側のもう1枚の蓋を外して、その場を離れた。しかし、その際に声かけをしなかったため、室内の当人は気づかず、蓋があると思って踏み込んでしまった。	53	140201	1～9
7	15～ 16	資材置場で仕分け作業中、足がもつれて転倒し、左手を単管にぶつけ負傷した。	61	30199	1～9
7	10～	店舗バックヤードにて、グリストラップの清掃中、足を滑らせ転倒し、	31	140201	10～

	11	グリストラップの仕切り部分で、左足・左腕・尾?骨に打撲を負う。			29
7	12～ 13	退社時に玄関の段差で転倒し、両膝と右肘を打った。	62	10102	10～ 29
7	15～ 16	食堂内の板張りの床の段差で足を捻じり転倒した。その際に、右足骨折・右肘捻挫・右前腕挫傷を負った。	20	80209	50～ 99
7	9～ 10	車庫内で清掃作業のため、バケツなどの清掃用具を両手で抱え移動していた。レールを渡り、レール横のグレーチング（格子状に組んだ溝蓋）上にあったバラス（線路などに敷く砂利）を踏んで足が滑ってよろけたが、踏ん張り一旦は耐えた。しかし、反対側の足もバラスで滑り、道具を抱えたまま倒れ込んでしまった。その際、栈橋階段の最下段で頭を打ち、額から出血した。そのまま病院に搬送され、治療（6針縫合）の後、一旦車庫に戻った後に帰宅した。翌日、頭部の治療のため通院した際に胸の辺りに痛みがあり、診察してもらおうと肋骨を骨折していた。	48	150109	10～ 29
7	15～ 16	徒歩での配達中、路地を通行したときに転んで骨折をした。	67	80205	30～ 49
7	15～ 16	就業場所である託児室において、帰宅する児童を見送るために、託児室の玄関で立ったまま靴を履こうとしたとき、誤って体勢を崩して転倒し、左大腿を地面に打ちつけ負傷した。	79	170209	30～ 49
7	8～9	工場内において作業前準備中、誤って足が滑り、左足ふくらはぎ部分を痛めた。	27	10109	30～ 49
7	7～8	駐車場から工場へ行く途中、転んで手をついた時に損傷した。	55	11301	10～ 29
7	19～ 20	配達を終え、車に戻っていたところ、フェンスに引っかかり転倒した。当初は擦り傷と打撲程度であると思っていたが、翌日に腕が上がらなくなったため受診したところ、肘を2カ所骨折していた。	52	40309	10～ 29
		炭火焼成担当の被災者は、夜勤のため出勤し、炭火焼成のため炭火焼成室へ運搬後、隣接するPC冷蔵庫へ焼成する肉を取りに歩いて移動してい			500

7	20～ 21	た。PC冷蔵庫前で左折しようとしたところ、左足を滑らせ、仰向けに転倒し、後頭部と腰を床面で打ち負傷した。被災場所の床面は、日勤作業後のサニテーションが十分に出来ていなかったため、滑り易い状態となっていた。	65	10109	～ 999
7	19～ 20	大学校舎内において、1号館から2号館へ巡回してたところ、足元をよく見ていなかったため、段差を踏み外し、前方に転倒した際、左足大腿部を負傷した。	73	150101	～ 499
7	16～ 17	惣菜の調理途中、使用する野菜がないことに気づき冷蔵庫に取りに行った際、滑って左膝を打撲した。転倒時に膝の内側と足の付根を捻じり、夜になって痛みが強くなり、腫れて動けなくなった。	53	80209	50～ 99
7	16～ 17	外来棟2階Sブロック付近（エスカレーター前）にて、来客を見送るために急いで移動していたとき、廊下で靴が滑り転倒した。	32	130101	～ 9999
7	3～4	新聞配達中、新聞50部程を送り届けたあと、車の運転席のドアを開けようとしたところ、足元の道路の段差に左足を躓き転倒し、左第5中足骨を骨折した。	50	80205	10～ 29
7	15～ 16	支店建物内で、1階倉庫入口のスロープに躓き転倒した。その際、両手にファイルを抱えていたため、受け身をとれず両手首を骨折した。	51	90101	30～ 49
9	15～ 16	お客様の商品を、魚業の駐車場にある車に積み終えた後、足元を確認せず車輪止めに右足をひっかけて右肩から転倒した。右肩脱臼、右足親指骨折した。	33	80209	1～9
9	23～ 24	閉店後、洗車機の支払機に精算レシートを取りに行った。その際、支払機後方にある車止めにつまずき転倒。近くにあった手洗場のコンクリに胸とヒザを強打した。	55	80204	10～ 29
9	16～ 17	ビニールハウス内で後ろに向かって後ろ向きに清掃している時に、足元にホースがあるのに気が付かないで引っかかってしまい、そのまま後ろ向きに転倒してしまい負傷した。	68	60101	1～9

9	10～ 11	保育園内において、園児を園庭で遊ばせる際、クラスごとの出入口で一人の園児に靴を履かせようと抱きかかえて移動し、出入口のそばにある足洗い場の反対側で履かせるために足洗い場をまたいだところ、バランスを崩して転倒し負傷したものである。	46	130201	30～ 49
9	14～ 15	電動斫り（ピック）で門柱を解体中、門柱内の鉄筋を切断した際、門柱が倒れてしまい同時に本人も転倒して負傷したものである。	63	30209	1～9
9	13～ 14	工業資材置場の倉庫片付け作業中に、コンプレッサー（約14kg）を運搬中に、倉庫段差でバランスを崩し転倒し、右足を負傷した。	18	30202	1～9
9	13～ 14	納入後バス停付近にて歩行中に歩道の排水溝フタにつまずいて転倒（前方）して、膝（左）、右手を強打した。	62	170209	50～ 99
9	13～ 14	福祉専門学校の教室で、介護福祉科2年生「医療的ケアⅢ」の授業中、教壇に上がろうとした際、右足が教壇に引っかかり、バランスを大きくくずして転倒した、同時に右足首上部を強打し、腓骨を骨折した。	53	120109	100 ～ 299
9	16～ 17	集合住宅新築工事現場に於いて、交通誘導警備作業に従事中、荷降ろしを終えて出発しようというダンプ前方の安全確認の為、小走りで公道に出たところ道路の舗装に段差があり、足を取られ、前方に転倒した時、両手、両膝、胸、顔等を地面で打ち負傷する。	67	170201	50～ 99
9	12～ 13	6年生の1日保育のため（スポーツ娯楽施設）へ引率し、ローラースケートで転倒した。尻もちをつき尾骨を強打した。	44	130201	1～9
9	7～8	朝の集客時、第一配車場所で降車した際、路面と路肩の区切りで足を挫いて、右に倒れ込むように尻餅をついた。足が痛む中でこの日の乗務はこなしたが、下車誘導はまっすぐ歩けない状態であった。翌日、医師の診断を受けたところ、「右第5中足骨骨折、第4中足骨骨折の疑い」との診断を受けた。	44	40202	50～ 99
9	17～ 18	運動場の西門付近で児童とドッジボールをしていて、左にそれたボールを取ろうとして転倒した。翌日受診し、左股関節挫傷と診断された。	70	120109	10～ 29
		お茶の準備をし、湯のみとポットを持って設置場所へ向かっていた。従			100

9	8～9	業員通路の階段をおりる際に立ちくらみ、踏み外す、左足の甲を骨折したものである。	34	140101	～ 299
9	12～ 13	ビル清掃作業中、屋上にて干し物を片付ける際の移動時（両手は空）、屋上配管をまたぐ橋脚台座部分につまずき転倒、床面コンクリートで顎を強打した。	68	170202	100 ～ 299
9	17～ 18	業務終了後、工場敷地内駐車場へ向かう途中に、溝に足をとられ転倒、右肩を強打し骨折となる。	37	11209	50～ 99
9	11～ 12	調理場で食材を取りに行つて、物を持って帰る時に溝が浮いている場所につまずき転んでしまい、右膝骨折したものである。	55	130101	500 ～ 999
9	13～ 14	洗浄室で洗浄機のスイッチを入れようと歩いていたところ、床のグレーチングの穴に長ぐつ先の先がひっかかって前のめりにこけた、その際、右手を床につき胸を打った、顎はグレーチングで裂傷を負った。	57	10109	50～ 99
9	19～ 20	業務を終了し、建物裏の砂利道（敷地内）を、駐車場に向けて歩いていたところ、照明が暗かったため、段差に右足がつまずき、転倒し右肘を損傷した。	64	130201	10～ 29
9	3～4	当社出荷冷蔵庫内で、商品の出荷準備をしていた時、床面の凍結箇所ですり、転倒し右手を床についた際、右手首に全体重がかかり、負傷したもの。再発防止対策 定期的に長靴底の摩耗を点検し、摩耗した物は交換することにした。冷蔵庫の温度を0℃から0.5℃に上げ、床面が凍結しないようにした。	49	10101	100 ～ 299
10	16～ 17	倉庫の外で大豆荷受作業中、フレコンの大豆の水分を測っている時、左足をすぐ後ろにあった側溝に落とし転倒した際に、側溝の角に左足を強打し、アキレス腱が断裂した。	46	170209	30～ 49
10	14～ 15	水路の線量測定の為、道路側から約90cm下の段差に降り、雑草で見えづらい水路を確認していた時に、足元が滑り左仰向けに水路に転倒、その瞬間、左手で受け身を取り、負傷。	44	170209	10～ 29

10	18～ 19	会社駐車場にて、帰宅のため自家用車に乗ろうとした際、車止め（縁石）につまずき転倒し、左手をついた為、左手首を骨折した。	64	80209	100 ～ 299
10	10～ 11	外にある物置にダンボールを置きに行った時に、不安定なブロックに足を乗せてしまい、バランスを崩し右手で体を支えた時に、右手首を痛めたと思われる。 ※物置が下水層の近くにあり下水層から上がってくるニオイを防ぐためにブルーシートの上に置し木をしてその上にブロックが乗っていた。	41	80209	1～9
10	9～ 10	大学敷地内に有るATM機に現金を装填に向かう際、現金輸送車を植え込み側に駐車し、植え込み側（助手席）から降りて車両から現金バックを同乗者に渡し、ATM作業に移動する為、植え込みの段差から降りた時、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	46	170201	30～ 49
10	13～ 14	バイクを降り、郵便受けに郵便物を配達後、バイクに戻る途中、側溝の段差に気づかずバランスを崩し、バイクのキャリーボックスにもたれかかるように転倒した。その際、右肩が外れるように捻ってしまい、右肩関節捻挫の負傷を負ったもの。	54	110101	1000 ～ 9999
10	14～ 15	道路排水溝の、U字溝コンクリート蓋の穴のすき間にハイヒールが入ってしまい転倒して、骨折、捻挫をしてしまった。	52	30309	10～ 29
10	21～ 22	依頼された研修会（ロールプレイ大会）に参加の為、開催されるホテルに前日に宿泊。露天風呂に入ろうとした際滑って、風呂へと入る階段に尾てい骨を強打、転倒、骨折していた。	50	170202	1～9
10	16～ 17	徒歩にて巡回中、放置車両の確認事務に移行するため、歩道側からガードレールを跨ごうとした際に、左足が同レールに引っ掛かり、車道の上に転倒したもの。	62	170201	10～ 29
10	11～ 12	当工場内において、ゴム製品の製造作業中、作業所内は高温の為、水分補給をしようと冷蔵庫の方に歩いていたら、誤って足を滑らせて転倒し、その際右手首から肘にかけて床に打ち付けて負傷する。	74	10806	1～9

10	21～ 22	トンネルでの水槽清掃作業時に、水槽を囲う扉が支柱ごと外れて倒れ、避けようとしたところ近くに置いてあった2脚のソファーの隙間に転倒した。その際、右手がソファーの上に乗る、扉がその上に倒れてきたため、右手が扉の下敷きになった。	20	120109	30～ 49
10	9～ 10	建物巡回中、アプローチの5cm程の段差につまずき転倒。	50	150101	500 ～ 999
10	14～ 15	ご利用者様の入浴介助中に浴室内の床がぬれていたため足が滑り、入浴用のイスにぶつかり転倒してしまった。	70	130201	10～ 29
10	18～ 19	整備工場の休憩室の戸締りをしようと、ドアを閉めたところ、入口前の段差で転倒し、右足首を痛めた。捻挫だと思い痛みを我慢して、そのまま帰宅したが、翌朝歩行困難となった。右足首を骨折していた。	56	11701	10～ 29
10	12～ 13	リサイクルセンター構内において、ミニローリー車から重機等に給油する作業中に、次の重機に給油を行うため歩いていたら、側溝に足がはまり転倒した際、足を捻り右足足根骨を骨折した。	55	80204	1～9
10	16～ 17	住宅の庭園の清掃、雑草処分等の後、道路の水まきと側溝の掃除をしている時、側溝に足が挟まり転倒、左足を負傷する。	43	150101	10～ 29
10	13～ 14	当社加工場内に於いて、掃除中に滑り、手をついた時に骨折。床は常に水で濡れている状態で気を付けていなければ滑る事が起こり得る。本人は転倒した時に自分の体を支えるために手をついた。その時体の重みで手に負担がかかった。	70	170209	30～ 49
10	0～1	当該従業員が、就業場所であるキャンパス敷地内の夜間巡回業務を開始し、最終地点の学面会館の点検実施後、南側道路に出て西方面に向かうとした時、前方より同僚の警備員が来るのが見えたため、そちらに気を取られ、排水溝の段差（約1～2cm）に足先を引っ掛けて右膝から転倒した。	64	150101	300 ～ 499
	12～	バクカン洗浄室で台車に積んであるバクカンを後向きに引っ掛けていた			100

10	13	ところ、床から出ている鉄柱に引っ掛かって後ろ向きに転倒し、腰や背中を打ったもの。	50	10109	～ 299
10	8～9	ごみステーションで可燃ごみをパッカー車に積み込み、作業を終えて歩いてパッカー車の運転席に戻る時に、深さ約30cmの側溝に右足が落ちて転倒し、負傷したもの。	54	150103	50～ 99
10	19～ 20	工場内小分け室でスープ用の袋を作成し片付けをしている時に、両手に荷物を持ち移動していると清掃中で床が濡れていたために、足を滑らせ転倒し、左手が地面にあたり骨折してしまった。	43	140201	10～ 29
10	8～9	工場内カット室で計量器を持って移動中に溝に足を取られて転倒し、両膝と右肘を床で打撲した。尚、溝は清掃中のため、フタは開いた状態であった。	57	10109	100 ～ 299
10	15～ 16	みかんの選果作業中に、コンテナを移動しようとした時、体勢を崩し地面に転倒した。	71	10103	10～ 29
10	5～6	空パレットを納品する前、パレットがずれていたため、パレットを直してトラックの荷台からホームへ後ろ向きのまま移ろうと右足をホームにつけたところ、ホームの角で足が滑り、仰向けにホームへ転倒した。その際に右肘を強く打った。	37	40301	30～ 49
10	11～ 12	店駐車場において、店舗内に忘れ物（伝票とカード）をしたお客様が、隣の釣具店に行かれるのが見えたので、忘れ物を渡そうと、店舗から駐車場に慌てて走って出たため、足がもつれて転倒し、右手をついた時に右手に体重がかかり、右手首を負傷した。	65	11703	1～9
10	14～ 15	進入道山側で裾刈り作業後の草集め中に足場のコンクリートが隆起している部分で体勢を崩し、幅約150mm、深さ約150mmの排水溝へ右足が落ち込み、くるぶし外側を挫いた。	37	170201	30～ 49
10	17～ 18	生産ライン稼働準備のため、移動していた際窒素トンネルの冷気がいつもより強く、床面が凍結しており、滑って転倒し、右手をついた際、右手首を骨折した。	68	10104	100 ～ 299

11	15～ 16	構内で列車入換作業中、ポイントを転換し、引上線から留置線への進路構成を指差確認により確認を行った。その後、誘導を行うため機関車へ向かっていたところ、線路脇の信号鉄管に右足が引っ掛かり転倒し右手首を受傷した。	55	50101	10～ 29
11	9～ 10	店内資材館売り場で、フォークリフトから3.4m材を売場に品出しの際、3m材を売場に入れるため、束材を担ぎ上げた際、左肩の筋を損傷してしまった。	55	140201	30～ 49
11	15～ 16	工場内通路で修理が必要な機械（クレーン振動機、重さ約100kg）を台車に載せて一人で運搬中（本来フォークリフトで運搬するもの）に台車の後輪が段差にかかり、全体が傾いたため元に戻そうと両手で機械を支えようとしたが、台車ごと倒れて道路床と機械の間に右手を挟み負傷する。	56	170201	100 ～ 299
11	12～ 13	商品が欠品してしまったため駅構内にある別店舗へ受け取りに行き、自店舗に戻る途中の階段を下り始めたところで足を滑らせ3段くらい落ちてしまった。手すりに掴まったため下まで落ちなかったが、その際、腰を強打してしまった。	42	11701	100 ～ 299
11	11～ 12	ハイヤー営業中、駅前の公衆トイレに行くために路上に車両を停車させ、徒歩にて向かいガードレールを跨いだ際に足が引っ掛かり、尻もちをついたと同時に左手をついたため手首を負傷したものである。	65	40201	500 ～ 999
11	10～ 11	調理の業務後、調理した物を保育室に配膳する際、調理室と保育室を隔てるベビーゲート（高さ約80cm）にぶつかり後方へ転倒したことで負傷した。	48	130201	10～ 29
11	11～ 12	守衛室前で警備業務（立哨中・出入管理）中、粉塵防止の為、ホースで水撒きを行っていたが、来訪者があり臨時入門証を手渡しする際、急いで臨時入門証を渡そうとして段差に躓いた。躓いてしばらくしてから右膝に痛みがあり赤く腫れてきた。	43	170201	50～ 99
	23～	現場である道路のケーブルを撤去作業中、撤去したケーブルを両手に持ってトラックに積む際に縁石に躓き転んでしまった。痛みはあった			

11	24	が、その日も仕事をし、何日か様子を見たが、痛みと腫れがひかず病院へ行った。	37	30301	1～9
11	20～ 21	被災職員は、勤務の半分を終え、休憩時間に食事をした後、所内にある自転車置き場へ荷物を置きに行った際に、通路上に敷いてある踏み石の縁に躓き負傷したものである。	49	40202	100 ～ 299
11	13～ 14	客室入口畳にて、部屋片付け中に坪庭の柵があることに気が付かず、手にコップを持ったまま転倒し、左膝に擦り傷、左手首打撲、ガラスで少し出血、頭も打撲する。	56	140101	50～ 99
11	13～ 14	個人宅浄化槽点検作業中、マンホールを開け浄化槽のスラブ部分に躓き開口部のマンホール受けの部分に転倒し、両膝を打撲して左膝を負傷する。痛みが激しいので翌日受診する。	59	150103	10～ 29
11	5～6	敷地内で出勤に際し駐車場からタイムカード打刻のため事務所に向かっていた。早朝で霧が深く、足元が見えにくかったため歩道にあった縁石に気が付かず躓き転倒した。転倒の際、アスファルト路面で左足の膝を強打し、左足膝蓋骨を骨折、負傷した。	49	80209	100 ～ 299
11	16～ 17	会社作業場にて、長靴を履いてテーブルを洗浄後、使用していた水道ホースを片付ける時に床が濡れており、滑り転倒し、体を支える為についた右手首を負傷した。	61	10101	10～ 29
11	0～1	職域活動の後の研修にバスで向かうためバス停に向かって東側歩道を南に向いて走っていたところ、交差点の手前で雨に濡れたいちょうの落葉で滑り仰向けに転倒した。その際臀部と腰部を強打し負傷した。	50	90103	500 ～ 999
11	12～ 13	銀行に店舗の売上金を入金に歩いて行こうと、店舗の駐車場から歩道に出る際に、進む方向から人が来たので、あまり広くない歩道でもあったため、先に通ってもらおうと一歩後ろに下がった。すると、店舗駐車場の車止めに両足が引っ掛かり、そのまま後ろ向きに尻もちをつくような姿勢で転倒した。その際に右手をついた。	64	80209	1～9
		バックルームと店内出入口の店内側にて、床が水で濡れており、滑って			

11	18～ 19	転倒した。呼び声が聞こえたので、従業員が行くとうづくまっていた。 意識はあり、言葉もしっかりしていたが、立てないということもあり救急車を要請した。	50	80209	10～ 29
11	10～ 11	厨房洗浄室にて食器をカゴに収めようと振り返った時に転び、頭、首、腰をタイルの床で打った。	67	10109	50～ 99
11	9～ 10	車通勤で出勤し、車を駐車した後施設の建物に入ろうと歩き出した際、不注意により車止めに躓き転倒した。顔面より転倒し右手を地面について着地した。痛みと腫れが出てきた為、病院を受診した。	59	130201	100 ～ 299
11	20～ 21	配達時には段差があるのを認識していたが、配達完了後にエレベーターから降りた時には、段差があることを認識しておらず、また、その時掛けていた老眼鏡がずれていて足元が見えにくい状況にもかかわらず、自動ドアに向かって歩き出したため、段差に気が付かず、足を取られ、勢いよく壁に衝突して左肩を複雑骨折した。	57	110101	100 ～ 299
11	14～ 15	製缶工場にてサンダー作業中、立ち上がり横に移動していた時、足がもつれてよろけ台に躓いて転倒し定盤で左の膝を強打した。翌朝、痛みがひどくなった。	32	11209	50～ 99
11	11～ 12	レジカウンター内において、自身の接客を終え別レジのヘルプに向かい、別レジ後方で作業をしていた従業員が振り向こうとした際に、当該従業員の足に躓き転倒した。	55	80209	10～ 29
11	11～ 12	工場内でトラックへ弁当の積み込み作業中、仕分け室場内で弁当レーンの段差10cmに躓き転倒して左手関節、左下退部を強打して受傷する。	46	40301	100 ～ 299
11	16～ 17	ホルモン盛り付け業務終了後、フロア清掃をする際作業靴から長靴に履き替え、清掃業務を行おうとした際に、足を滑らせ、後方に倒れ込む時に、右手で身体を支えようとした時に、右手が地面に先につき、その際に右手首を負傷した。	41	170101	10～ 29
		バイクにて新聞配達中、リサイクルショップの駐車場にロープが張って			10～

11	4~5	あるのに気付かず通ろうとしたところ、そのロープにはじかれて転倒し、全身打撲した。	70	80205	29
11	15~16	事業場内の加工室でほうれん草を投入する作業をしようとした際、側溝の蓋が外してあることに気付かず側溝に足が入り、バランスを崩して手をついてしまい右手人差し指を負傷した。当日はそのまま勤務したが、痛みがひかず翌日受診した。	63	10103	30~49
12	9~10	店舗内調理場において作業中、排水溝のグレーチングを踏んだ際、グレーチングが外れ落ち、左足、左胸を強打した。	57	140201	30~49
12	6~7	業務終了時、会社内の浴室にて入浴中、足を滑らせ、タイル床に転倒し、負傷したものである。	68	40201	100~299
12	12~13	薬局建物の入口で、次の場所へ移動しようとしたときに、その建物の屋外花壇ブロックの端に足をとられて転倒した。とっさに左手を前に出して受け身をとろうとしたが、左肘に無理な姿勢で負荷がかかってしまい、左肘関節脱臼を受傷した。	44	130201	1~9
12	9~10	勤務先のゴミ置場を清掃中に、水を撒いてモップを掛けようとした時に、排水口で足を滑らせ右側に転倒し、右足を打撲した。最寄りの駅まで歩いたが痛みがあるためタクシーで帰宅した。腰から右足にかけて痛みがあり、翌日に病院を受診し、レントゲンとCTを撮った結果、「右大腿骨骨折」と診断された。	75	150101	300~499
12	2~3	駅間上り線レール交換工事現場でトロ台車（1t積用）に、現場で撤去した資材を積み込み、置場へ3名で線路内を移動運搬中、線路内の横断側溝（巾42cm、深さ約1m）に気付かず、足を踏み外し、腰背部、左下腿部を挫傷し、全治2週間の診断を受けた。	49	30104	50~99
12	12~13	売場で商品出しをして作業場へ戻ってきた際に、作業場入口の排水溝の目皿が歪んでいるため、片足が掛かった時に歪んでいる所が浮き上がり、つまずいて転倒した。	66	80209	30~49

12	16~17	集荷先に向かって歩行中、道に窪みがあるのに気付かず右足が入り、バランスを崩して転倒した。その際、右手と右顔面を道にぶつけて怪我をした。	34	110101	100 ~ 299
12	16~17	作業終了後に手を洗うため、作業場から手洗い場へ向かう途中、2cm程の段差に躓き、前方に倒れ、咄嗟に左手をコンクリートの床についた。その際、左手首に負荷がかかり、左手首を骨折した。	57	11502	100 ~ 299
12	16~17	作業終了後、手を洗うため作業場から手洗場に向かう途中、2cm程の段差に躓き、前に倒れた。	57	170101	300 ~ 499
12	17~18	ごみ処理作業のあと、店の駐輪場のスロープにある少しの段差で躓き転倒し、膝を強く打ち、骨折した。	61	80209	10~ 29
12	15~16	小包の配達中、配達を終えて敷地内から軽四に戻るときに、縁石に躓いて前方に転倒した。転倒した際に右手から地面につき、右腕を捻り、左膝を打撲し負傷した。	52	110101	100 ~ 299
12	10~11	更衣室に向かう入口の段差に躓き、転んだ先にあったドアに左側面からぶつかり強打し、左腕を骨折した。	68	10409	50~ 99
12	16~17	会社付近の道路において、利用者の徒歩送迎を終えて帰社するとき、U字溝の蓋の継ぎ目の穴に躓き転倒した。その際、体を道路に強く打ち、唇・あご・右膝に出血・血豆・あざが生じた。当日は打撲だけで治ると考えていたが、日が経つにつれて右脇腹の痛みも感じたため受診した。	62	130201	100 ~ 299
12	18~19	当社営業所内ガレージにデイサービスの送迎車両を車庫入れするため、車両の左側後方に立って、バックの誘導をしていたとき、足元の車止めのコンクリートに気づかず、足を引っかけ転倒し、コンクリートで右大腿部を強打し負傷した。	64	130201	30~ 49
12	6~7	PA内の清掃員倉庫入口にて清掃作業準備中に、入口にある17cmの段差に躓き、左肩から転倒した。	64	30199	1~9
		利用者宅前で、利用者に先立ち車椅子をたたんで下ろしているときに、			100

12	9~10	足がもつれて転倒し、そのときに手をついたようで手首を骨折した。	59	40209	~ 299
12	10~11	休憩に入っていたときに、商品が納品されてきた。商品の検品をしているスタッフの邪魔になると思い外へ出ようとしたとき、検品済みの商品とスタッフにぶつからないように避けたところ、出入口の段差に気がつかず、躓いて転倒した。足に痛みがあったため、冷却等の応急処置をし業務に戻った。	35	80209	30~ 49
12	13~14	会社の年末大掃除のため、20cm位の段差のある和式トイレで高い場所に手を伸ばしていたところ、長靴が滑って1段下に体ごと転げ落ち、左足を骨折した。	68	10209	10~ 29
12	3~4	従業員入口で、左扉から入店し、開いたままの扉を引っ張って閉めようとした際、足元に落ちていたPOPに右足を滑らせて右側に転倒し、右尾てい骨解離を負った。	46	80201	300 ~ 499
12	17~18	現場作業から会社に戻る途中、倉庫横の側溝で道具等を洗っているときに足を滑らせ、側溝の角で頭を強打した。側溝の水に浸かり、溺死した。	41	30209	1~9
12	15~16	レストランの厨房内で、洗浄した食器の片付け作業をしているとき、段差のある床にスロープを設置した場所を移動中、足を滑らせて転倒した。	70	140301	30~ 49
12	14~15	事業所内の大浴場で、浴槽のへりの上に立って浴室の窓を閉めていたとき、足を滑らせて左足から浴槽に転落した。着地時に左足に加重がかかり、アキレス腱を損傷し（左足アキレス腱断裂）、そのまま浴槽の中に転倒した。	57	140101	10~ 29
12	11~12	給食配膳室の西側にある水道付近で、水やりのじょうろを片づけていたとき、脇見をしながら移動した際、水道の流しの段差に躓き転倒した。なお、水やりは冬は週一回午前中に行っており、用務員が中心となっており、配膳室近くの鉢等、簡易なものについては、被災者が水やりをするのが慣習的行為になっていた。	72	10109	10~ 29

12	19~20	集配中、客宅に荷物を持っていこうとした際、駐車場の車止めに足を引っかけて転倒し、右肩部を強打した。	33	40301	10~ 29
12	17~18	マンションへ配達に向かった際、入口前のチェーンを飛び越えようとして、誤って足を引っ掛けてしまい負傷した。	34	40301	50~ 99
12	14~15	ワゴンセールシフトに入るため、1Fのフロアを歩行していたところ、転倒して左膝を骨折した。	65	110101	100 ~ 299
12	9~10	年末大掃除中に、生産管理室で予想以上に埃が舞ったため、皆にマスクを配ろうと思い慌てて取りに行こうとし、床に撒かれてた洗剤に滑って転び、左手を強打して骨折した。	51	11301	30~ 49
12	16~17	業務で郵便局に郵便物を出しに行った際、道路の端を歩行中、張っていたロープに躓き転倒した。転倒時に、路面に左膝を強打して受傷し、救急搬送された。	51	90103	30~ 49
12	15~16	学童保育所の室内で、子ども達とゲームのみかん運びをしているとき、走って滑り、転んで手をついた。その際、後ろに転んで左手を強くついたため、左手首を負傷した。	62	130201	1~9
12	10~11	被災者は、入り口の一段を上がり損ね、尻もちをついた。	69	80209	1~9
12	9~10	訪問介護利用者宅で、生活援助の仕事をしようと駐車場に車を止め玄関の方へ歩いていく際、側溝があり、その側溝の段差に躓き前のめりに倒れ込み、右手をついたが止めきれず、右手首を骨折し、右の額と頬を打撲した。	61	130201	100 ~ 299
12	11~12	アリモドキゾウムシ大量増殖施設にて、年末年始休暇の準備のための共同作業中に、第1幼虫室から急いで第1成虫室へ入る際、出入り口ドア下のステンレスフレームの上に左足をのせた瞬間に滑り、左足関節外踝を骨折した。	61	120109	30~ 49
12	17~18	バスのバック誘導のためバスから降りた際に、駐車場にある排水用の溝	25	40202	100 ~

に躓き転倒した。なお、発生当時はヒールを履いていた。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html